

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
123221082	地域ブランド論	山口 佐和子			2	選択	2前期
科目の概要							
<p>社会に生きる人々の日常生活を衣・食・住および地域活性の面から支援することができる人材の育成を目指す(DP4)。そのためにこの科目では、地域の活性化につながる地域ブランドづくりに焦点化して学修する。ブランドづくりに関わる社会学的知識獲得に加え、さまざまな消費者調査によって有効性が確認されたケース事例を見ていく。また、持続可能な地域ブランディングのアイデアを出し合い、創造につなげていく。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 地域ブランドづくりを語る際に必要な社会学的知識や専門用語について知り、理解する。 ② 地域ブランドに関わるさまざまな調査結果を著したグラフデータを読み解くグラフィテラシーの技能をつける。 ③ 地域ブランドとしての芽を見つけアイデアを示す。</p>				<p>① 地域ブランドづくりに関わる社会学的知識や専門用語について説明することができる。 ② グラフリテラシーの技能も活用し、地域ブランドにつながるものを調べることができる。 ③ 地域ブランドに関わる課題解決を提案することができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	自発的・積極的に学修および調査研究を進めることができる。					
	働きかけ力	目標を達成するために、自分ひとりではできない時、人の力を借りるために声掛けができる。					
	実行力	困難があっても、工夫しながら目標に到達できる。					
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく、事実に基づいて情報を客観的に整理することができる。					
	計画力						
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなく、いろいろな方向から考えることができる。					
チームで働く力	発信力	聞き手にわかりやすく工夫のある発信をすることができる。					
	傾聴力	人の話や意見を注意深く聞き、正しく理解する。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、居眠り、私語などの授業に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するために協力することができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
<p>テキスト：『地域引力を生み出す観光ブランドの教科書』岩崎邦彦、日本経済新聞社、1,600円＋税 オープンエデュケーション、愛知東邦大学「ブランド構築論」 https://www.aichi-toho.ac.jp/about/system/openeducation</p>							
他科目との関連、資格との関連							
<p>この科目は、ライフスタイル学科での学びのなかでビジネス・地域活性関連科目領域にあり、「地域の暮らしと生産」(1年後期)のあとに2年時で学ぶ。3年時以降、この授業で学んだことを「スタジオ」や「卒業研究」でいかすこととなる。</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<p>授業時間は集中し、板書以外に口頭で説明する内容もノートにとること。 プレゼンテーションはファイル形式で作成し、デジタル化する。</p>				<p>学則で定められたように、遅刻3回で欠席1回とみなす。 授業中の私語、居眠り、勝手な途中退出、授業に関係ない電子機器の使用を禁ずる。 授業の課題、予習、復習に取り組むこと。 授業で配布する資料の予備は保管しないので、他の受講者からコピーさせてもらうこと。</p>			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		30	①	✓	
					②		
					③		
		レポート		0	①		
					②		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		60	①				
			②	✓			
			③	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) の目安：授業内の課題に積極的に取り組み、複数の小テストにおいて、授業から得た知識をじゅうぶんに活用し、ブランディングに関わる社会学的知識や専門用語をじゅうぶんに説明できる。プレゼンテーションにおいて、準備段階から積極的に自分の役割を果たし、発表時において論理的かつ非常に効果的なパフォーマンスで、グループとしてオリジナリティに富んだものを提案できている。</p> <p>A (優) の目安：授業内の課題に積極的に取り組み、複数の小テストにおいて、授業から得た知識を活用し、ブランディングに関わる社会学的知識や専門用語を説明できる。プレゼンテーションにおいて、準備段階から自分の役割を果たし、発表時において論理的かつ効果的なパフォーマンスで、グループとしてオリジナリティに富んだものを提案できている。</p>	<p>B (良) の目安：授業内の課題に取り組み、複数の小テストにおいて、授業から得た知識を活用し、ブランディングに関わる社会学的知識や専門用語を理解できる。プレゼンテーションにおいて、準備段階から自分の役割を認識し、グループとして意図をじゅうぶんに理解した発表ができている。</p> <p>C (可) の目安：授業内ですべきことを理解し、適切な行動をとることができる。複数の小テストにおいては、授業から得た知識を活用し、ブランディングに関わる社会学的知識や専門用語を一定程度理解できる。プレゼンテーションにおいて、グループとして意図を理解した発表ができている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	イントロダクション 地域引力の向上について全体像を理解する。	講義 ディスカッション	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：シラバスを読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	誘致・誘客からマーケティングへ 「地域を見る観光」から「地域を感じる観光」への変化について学修する。	講義 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	ブランドづくりとは何か 論理を超えるひとの感じるブランドについて学修する。	講義 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	地域のイメージの大切さ 「イメージ」と「地域引力」の関係性について学修する。	講義 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。テスト勉強をする。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	地域の「尖り」の大切さおよび小テスト 地域の「尖り」および小さな地域が一番になる方法について学修する。知識獲得の確認のためにブランド論に関する小テストを受ける。	講義 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。小テストを受ける。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	ブランドとシンボル ブランド力のある地域の共通点について学修する。	講義 ディスカッション 小テストのフィードバック 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	地域引力を生み出す方法 SNSと親和性の高い引き算の発想の活用について学修する。	講義 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。テスト勉強をする。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	「食」とブランドその1および小テスト 地域産業との連携との大切さを学修する。前回の小テスト以降に学んだブランド論に関連する小テストを受ける。	講義 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。小テストを受ける。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ブランドづくりの事例(1) ブランドづくりの事例を学ぶ。	講義 特別講師 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	「食」とブランドその2 ブランドづくりの流れを学修する。	講義 ディスカッション 小テストのフィードバック 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	ブランドづくりの事例(2) ブランドづくりの事例を学ぶ。	特別講師 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。テスト勉強をする。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	ブランド構築論 オープンエデュケーションも活用する。 https://www.aichitoho.ac.jp/about/system/openeducation	講義 ディスカッション 学生のコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：グループ・プレゼンテーションのテーマやグランドデザインを考える。 復習：授業のなかで学んだ社会的知識や専門用語等を自らの知として活用できるようにし、オープンエデュケーションの内容を理解する。グループ・プレゼンテーションの準備を進める。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	グループワーク：プレゼンテーション準備(1) テーマ、グランドデザイン、役割分担等を決める。	グループワーク 講義 学生のコメントに対するフィードバック	チームワークを重んじ、グループワークに参加できる。	予習：グループ・プレゼンテーションの準備を進める。テスト勉強をする。 復習：グループ・プレゼンテーションの準備を進める。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	グループ・プレゼンテーション準備(2)、小テスト スライドの準備およびプレゼンテーションの練習をする。前回の小テスト以降に学んだブランド論に関連する小テストを受ける。	グループワーク 講義 学生のコメントに対するフィードバック	チームワークを重んじ、グループワークに参加できる。小テストを受ける。	予習：グループ・プレゼンテーションの準備を進める。 復習：行ったプレゼンテーションの良かった点と反省点をまとめる。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	グループ・プレゼンテーション グループでテーマに沿った適切で効果的なプレゼンテーションを行う。	プレゼンテーション プレゼンテーションのフィードバック 小テストのフィードバック 学生のコメントに対するフィードバック	チームの中で、自分の役割を全うできる。	予習：グループ・プレゼンテーションの準備を進める。 復習：行ったプレゼンテーションの良かった点と反省点をまとめる。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力